

2016年6月の受付は好評の内に終了しました。

最新の情報はWEBサイト

<https://tominaga-dental.jp> をご覧ください。

Nagasaki Endo塾

2016年6月 第5期セミナー開講



Basic and Advance Endodontics Course

Basic – Advance 3D Endo Master Course

Endoの基礎から最新の治療法までを網羅した完全習熟プログラム!

日々の臨床で、“最もポピュラーで、最も難しい治療”それが歯内療法です。欧米先進国では歯科の臨床で最も重要な治療に位置づけられており、アメリカの歯科専門医の中ではEndodontistがNo.1のステータスを誇っています。最近の疫学的研究では、根尖病変を有する感染根管の再治療例における成功率は、約60%という衝撃的な結果が明らかにされました。このような歯牙に対して根管治療後の歯冠補綴でセラミック等の高価な冠を装着して良いのでしょうか？その一方で歯内療法の成功は術者の持つ技術に負うところが大きく、職人芸の世界とも言われてきました。Grossmann以来約50年間、大きな変化のなかった歯内療法が最

新の技術革新のもと、沈黙を破り大きな変革の時期を迎えました。その立役者がNi-Ti file, Hot Obturationによる根管充填システム, MTA セメント, CBCT 3D SystemとMicroscopeです。

これらの技術革新は、“Endoの職人”でなく“誰もがEndo名人”を可能にしました。

歯科用マイクロスコープの登場は、歯冠側から根尖孔までを見通すことを可能にし、根管内の状態を詳細に把握できることで、これまでとは別次元での歯内療法を可能にしました。これは、根管治療の成功率を格段に向上させることは言うまでもなく、これまで

の歯科治療の概念をも変えようとしています。

Microscope
Ni-Ti file
Obturation System
MTA Cement
CBCT 3D System

Nagasaki Endo塾では日常、顕微鏡を使わない先生も全員Microscope視野下で実習を行います。実際に根管内の状態を詳細に把握することにより、根管治療の本質を確実に理解し、さらに進化した歯内療法を修得していきます。

